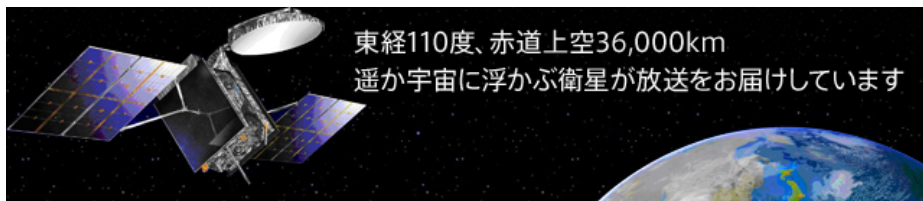


放送衛星について



BSデジタル受信機の普及は、全国で約5,000万台に達しており、BS（衛星）放送は数多くの視聴者の皆さまにご覧いただいています。B-SATでは、安定したBS放送の電波を、現在5機の放送衛星を運用して、静止軌道上の所定位置からお届けしています。

BSAT-3a

| 項目 | 内容 |
|-------|---------------------------------|
| 形式 | 米国ロッキード・マーチン社の三軸姿勢安定型（A2100Aバス） |
| チャンネル | 8（わが国に割り当てられているchのうち12chから選択可能） |
| 周波数 | 上り：17GHz帯 / 下り：12GHz帯（右旋円偏波） |
| 送信出力 | 寿命末期120W以上（食期間中も放送可能） |
| 送信機構成 | 14本(予備6本含む)で冗長系スイッチネットワークを構成 |
| 重量 | 軌道上初期 約1,230kg |
| 設計寿命 | 13年以上 |
| 打ち上げ | ロケット：アリアン5 平成19年8月15日 |
| 運用開始 | 平成19年11月1日 |



写真提供/ロッキード・マーチン社

BSAT-2

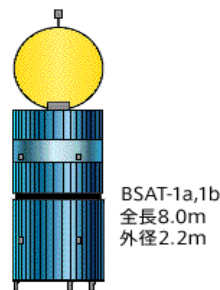
| 項目 | 内容 |
|-------|---|
| 形式 | 米国オービタル・サイエンス社の三軸姿勢安定型（スターバス） |
| チャンネル | 4（わが国に割り当てられているchのうち8chから選択可能） |
| 周波数 | 上り：17GHz帯 / 下り：12GHz帯（右旋円偏波） |
| 送信出力 | 寿命末期120W以上（食期間中も放送可能） |
| 送信機構成 | 8本でリング冗長を構成 |
| 重量 | 軌道上初期 2a: 約800kg / 2c: 約750kg |
| 設計寿命 | 10年以上 |
| 打ち上げ | ロケット：アリアン5 2a:平成13年3月9日 2c:平成15年6月12日 |
| 運用開始 | 2a:平成13年4月26日 2c:平成15年7月15日 |



写真提供/オービタル・サイエンス社

BSAT-1

| 項目 | 内容 |
|-------|---|
| 形式 | 米国ヒューズ社（現ボーイング社）の太陽電池伸展方スピン安定型（BSS-376バス） |
| チャンネル | 4（わが国に割り当てられているchのうち8chから選択可能） |
| 周波数 | 上り：17GHz帯 / 下り：12GHz帯（右旋円偏波） |
| 送信出力 | 寿命末期106W以上（食期間中も放送可能） |
| 送信機構成 | 8本でリング冗長を構成 |
| 重量 | 軌道上初期 約720kg |
| 設計寿命 | 10年以上 |
| 打ち上げ | ロケット：アリアン4 1a:平成9年4月17日 1b:平成10年4月29日 |
| 運用開始 | 1a:平成9年8月1日 1b:平成10年8月1日 |



写真提供/ヒューズ社（現ボーイング社）